

# 卒業研究・開発型プロジェクト発表会梗概集の製作

— 記述項目・原稿フォーマット・PDF ファイルの規定 —

卒業研究・開発型プロジェクト担当

東京電機大学 情報環境学部

## 1 はじめに

卒業研究・開発型プロジェクトでは、学生の研究および開発の記録保存を目的として、「卒業研究・開発型プロジェクト発表会梗概集」を製作する。この梗概集は電子出版 (CD-ROM) とし、PDF ファイル<sup>\*1</sup>を収録する。年度毎に一回製作する。

## 2 原稿作成

原稿は一般の学会の論文形式とする。作成にあたっては文献 [1] を参考にする。提出するファイルは全てカメラレディ<sup>\*2</sup>で PDF ファイルとする。ページ数は、2 ページとする。

### 2.1 記述項目

必須の記述項目は「テーマ名」「学籍番号」「氏名」「指導教員」「本文」である。必要であれば「サブテーマ名」「研究室名」「共同研究者」を記述する。

本文は目的・背景・理論・アルゴリズム・システム構成・シミュレーション・評価・結果・まとめ・参考文献などをセクションに区切って記述する。

### 2.2 原稿フォーマット

原稿サイズは A4 とし、上下の余白は 20mm ~ 30mm、左右の余白は 20mm ~ 25mm で作成する。テーマ名・学籍番号・氏名・指導教員の行は 1 カラム (1 段) とし、センタリング (中央揃え) する。本文は 2 カラム (2 段組) とする。表・図には番号を付け、表のキャプション (タイトル) は上に、図のキャプション (タイトル) は下に付ける。文字サイズとフォントの目安を表 1 に示す。

### 2.3 PDF ファイル

PDF ファイルの推奨解像度は 2400dpi とする。Adobe Acrobat Distiller Version 6.0 は、「High Quality」設定、Version 7.0 および 8.0 は、「高品質印刷」設

表 1 文字サイズとフォントの目安

項目	ポイント数	フォント
テーマ名	16	明朝
サブテーマ名	12	明朝
学籍番号・氏名	12	明朝
見出し	12	ゴシック
本文	10	明朝
参考文献	9	明朝

定に相当する。PDF ファイルのサイズ制限は 2MB とする。標準フォント以外のフォントを使用した場合は「フォントの埋め込み」を行う。提出ファイル名は「学籍番号.pdf」とする。

## 3 サンプルファイル

L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X2e および MS-Word を使用したサンプルファイルが用意されている。これらのファイルは、学部ウェブサイトの教育支援ページ「卒業研究・開発型プロジェクト」(<http://www.sie.dendai.ac.jp/ed/sk/>) から入手できる。サンプルでは「サブテーマ名」「研究室名」「共同研究者」が入っているが、必要なければ削除する。

## 4 提出

成果発表会では、このフォーマットに則して作成した「予稿」を配布する。その後、必要に応じて修正したものを「梗概」原稿として提出する。提出方法および締切は別途連絡される。

## 参考文献

- [1] 中島利勝, 塚本真也, “知的な科学・技術文章の書き方,” コロナ社, 1996

\*1 portable document format file

\*2 camera-ready